

平成 24 年度新農薬実用化試験で注目された 病虫害防除薬剤

一般社団法人日本植物防疫協会 調査企画部 はやし なおと ぬまた きょうた 林 直人・沼田 京太

はじめに

平成 24 年度の新農薬実用化試験については、10 月 18 日の茶試験成績検討会を皮切りに 12 月 19 日の家庭園芸成績検討会まで、稲・野菜関係地域成績検討会、果樹等試験成績検討会、生物農薬試験検討会等順次開催され、依頼された薬剤の各種病虫害に対する効果や薬害、使用方法の検討が行われた。

ここでは、平成 24 年度に依頼された試験の中で、注目された薬剤ならびにその傾向について紹介する。

I 新農薬実用化試験の動向

[殺菌剤]

本年度依頼された試験薬剤は 240 剤であった（生物農薬を含む）。これら薬剤についてそれぞれ複数の作物、病害に対して延べ 1,841 件の試験が実施された。成分が新規化合物単剤もしくは新規化合物同士の混合剤である製剤は 30 剤（12.5%）、新規化合物と既知化合物の混合剤は 8 剤（3.3%）であった（図-1）。

試験分野別に見ると、稲・麦関係では、主要病害のいもち病に対する新規化合物の試験がなく、試験数は昨年に引き続き減少した。処理方法としては育苗箱施用剤の試験が多く稲全体の 7 割を超える試験が実施された。病害別では例年、依頼の最も多いいもち病の試験のほか、内穎褐変病、稲こうじ病の試験が多かった。稲病害全体の割合ではいもち病の依頼が 2 割と少なく、紋枯病とあわせても 3 割にとどまった。新規剤は稲のピシウム菌による苗立枯病と急性萎凋症に試験した 2 剤と、稲こうじ病対象の 1 剤の 3 剤であった。麦関係では昨年依頼の多かった雪腐病が減少し、赤さび病、赤かび病の試験が多かった。

野菜関係は、昨年に比べ試験数は減少し、初めて依頼された新規化合物は 2 剤であった。野菜全体では昨年同様、既登録剤の適用拡大試験が多く、作物病害も多岐にわたった。病害別では、菌核病、灰色かび病、べと病の

試験が多く、このほか、ほうれんそう白斑病、ピーマン炭疽病、かぼちゃ白斑病の試験が行われた。

果樹関係は落葉果樹、常緑果樹の試験数は昨年同様で寒冷地果樹は増加した。初めて依頼された新規化合物は落葉果樹では 2 剤、寒冷地果樹では 4 剤、常緑果樹ではなかった。病害別では落葉果樹でなし黒星病、黒斑病、モモ灰星病、ぶどうべと病、晩腐病等主要病害の依頼が多く、昨年に引き続き西洋なしで黒斑細菌病、かき黒星落葉病が依頼されたほか、ぶどう白腐病の試験が行われた。寒冷地果樹ではりんごうどんこ病の試験が最も多かった。また常緑果樹では、マンゴー枝枯細菌病の試験が行われた。

茶の分野では試験薬剤 6 剤、試験数 14 と昨年に比較し半減した。病害別では網もち病の試験が最も多かった。

芝草の分野では試験数は増加した。昨年同様ガラスポット病、葉腐病（ラジパッチ）の依頼が多く、今年度新たに黄化萎縮病の試験が報告された。

生物農薬は試験薬剤 9 剤、試験数は 66 件で昨年とほぼ同様であったが、稲病害の試験は 1 件のみで、野菜、花きのうどんこ病の試験が多かった。

[殺虫剤]

本年度依頼された薬剤数は 243 剤で、それぞれ複数の作物・害虫に対して延べ 2,835 件の試験が実施された。新規成分の単剤は 24 剤、新規成分と既知成分の混合剤は 4 剤であった（図-2）。

試験分野別に見ると、稲・麦関係は、ここ数年殺菌

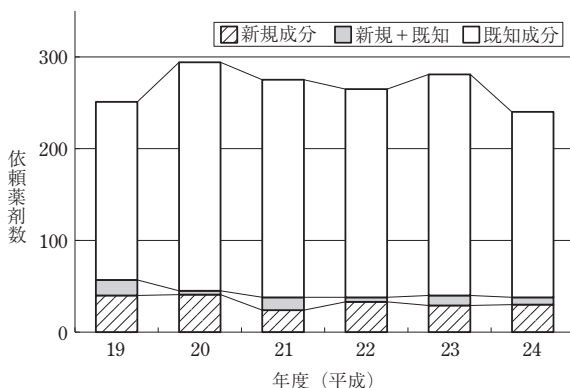


図-1 殺菌剤効果試験依頼薬剤数の推移

The Remarked Pesticides for the Efficacy Study in Japan (2012).
By Naoto HAYASHI and Kyota NUMATA

(キーワード: 殺虫剤, 殺菌剤, JPPA, 新農薬実用化試験, 平成 24 年度)

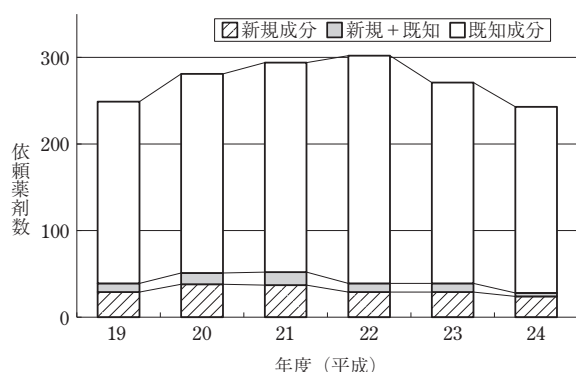


図-2 殺虫剤効果試験依頼薬剤数の推移

剤・殺虫剤ともに新規剤の開発が一段落して減少した。対象の病害虫のバラエティは広いが個々の試験数は少なめであったが、なかではチョウ目害虫の比率が高かった。また今年からの新規化合物単剤は2剤であった。処理方法の種類としては箱粒剤が全体の8割を超え例年に比べても高い比率であった。

野菜関係は今年から試験を開始した新規化合物単剤はなかった。しかしここ数年で登場した新規化合物の開発は活発であり、多様な作物・害虫への試験が多数行われた。また既登録剤の二次的な作物・害虫への展開も多かった。全体としては茎葉散布剤が主体であるが、液剤のセルトレイ・ポット灌注、生育期株元灌注等も活発に開発されており、また粒剤の土壌処理剤も多かった。

果樹は寒冷地果樹が非常に少なかったが、落葉果樹・常緑果樹は平年並みであった。落葉果樹分野はここ数年活況のチョウ目害虫対象剤が相変わらず多く、なかでも樹幹害虫の増加が目立った。一方でダニ類・カメムシ目などに対する試験依頼が少なめであった。寒冷地果樹分野はチョウ目以外の害虫に対する試験が非常に少なくそれが全体の減少につながっているようである。常緑果樹分野では、ハダニ・サビダニ等ダニ類の試験の多さが目立った。それに加え多くの薬剤で適用拡大がすすめられているため害虫種は豊富だった。

茶分野では、猛威をふるっているミカントゲコナジラミの試験が相変わらず多いほかは開発が一段落してしまったようで、全体としては近年で一番少ない試験数であった。

芝分野では、新剤がなくほとんどが昨年からの継続課題であり依頼件数が少なかったが、これまであまり試験されてこなかったチガヤシロオカイガラムシやケラの試験が活発に行われた。

家庭園芸分野は年次変動が大きいが今年度は平年並みの件数であった。これまでは野菜分野がほとんどであっ

たが、近年果樹分野の依頼も増加している。

生物農薬分野では、天敵1種、微生物1種が新たに登場し、ここ数年ほぼ同様な依頼数であった。

II 注目される新規化合物を含む薬剤および新規生物製剤

〔殺菌剤〕

平成24年度に試験された試験受託時に未登録の新規化合物を含む薬剤（生物農薬を含む）は38剤で、単剤は30剤、混合剤は8剤であった。このうち、本年度初めて依頼された成分は4剤であった（表-1、3）。

このうちBAF-1201フロアブル（BASFジャパン）は、多種の果樹病害を対象に試験実施され、NNF-0721フロアブル（日本農薬）は野菜の菌核病とメロンつる枯病を対象に、NNF-0721フロアブル5（日本農薬）は稲、稲こうじ病に試験された。SYJ-247WG（シンジェンタジャパン）は、はくさい、キャベツの黒斑細菌病、いちご炭疽病に対して試験された。

生物農薬では、トマト萎凋病に対しKIS-1103水和剤（石黒製薬所）の試験が行われたほか、新規製剤ではないが、野菜類のコナジラミ類、アブラムシ類に登録のあるゴツツA（住友化学）がきゅうりうどんこ病に対して試験が行われた。

〔殺虫剤〕

平成24年度に試験された、依頼申請時に未登録の新規物を含む薬剤は28剤で、単剤は24剤、混合剤は4剤であった。これらのうち本年度初めて依頼のあった成分は3剤であった（表-2、3）。

本年度初めて依頼のあった薬剤のうち、ME5382粒剤（Meiji Seikaファルマ）は箱粒剤として水稻のウンカ・ヨコバイ類、イナゴ類、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシに試験実施された。KUI-1103ゾル（クミアイ化学工業）はフタオビコヤガ・コブノメイガに対して試験された。TS-MM2・粒剤（アビオンコーポレーション）は果樹類で野その忌避剤として試験された。

生物農薬で新規に試験されたのはALE-1211（アリストライフサイエンス）とNK-1211液剤で、前者はリモニカスカブリダニであり、ピーマンのコナジラミ類・アザミウマ類に対して試験された。後者は新規の微生物でネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウに寄生性を有するものである。

III その他注目された事項

当協会では、農業登録に必要な基本的な防除効果薬害試験を実施しているが、資材によっては普及場面の使

表-1 平成 24 年度に初めて依頼のあった新規化合物 (病害防除)

薬剤コード・成分	依頼作物・病害	備考
BAF-1201 フロアブル 新規化合物 75 g/l 既知化合物 50 g/l	なし：赤星病，黒星病， 黒斑病，うどんこ病，も も：黒星病，灰星病，ホ モブシス腐敗病，りん ご：赤星病，黒星病，斑 点落葉病，黒点病，モニ リア病，うどんこ病，お うとう：灰星病，炭疽病	予防効果に優 れる
NNF-0721 フロアブル 新規化合物 20%	いんげん：菌核病，メロ ン：つる 枯 病，キャベ ツ：菌核病	予防および治 療効果に優れ る
NNF-0721 フロアブル 5 新規化合物 5%	稲：稲こうじ病	
SYJ-247 WG 新規化合物 50%	いちご：炭疽病，キャベ ツ：黒斑細菌病，はくさ い：黒斑細菌病	抵抗性誘導剤

表-2 平成 24 年度に初めて依頼のあった新規化合物 (害虫防除)

薬剤コード・成分	依頼作物・虫害	備考
KUI-1103 ゾル 新規化合物 10%	稲：フタオビコヤ ガ・コブノメイガ	効果の発現は早い が、条件により致死するま でに時間を要する場合 がある。その場合でも 摂食はすぐに停止する
ME5382 粒剤 新規化合物 2%	稲：ウンカ類・ツ マグロヨコバイ・ イナゴ類・イネド ロオイムシ・イネ ミズゾウムシ	
TS-MM2・粒剤 シンナムアルデヒド 16%	果樹類：野そ	食品添加物であるが、 ネズミに忌避作用を示す

表-3 平成 24 年度に初めて依頼のあった生物農薬

薬剤名	成分	依頼作物・病害虫
(病害防除)		
KIS-1103 水和剤	<i>Trichoderma asperel- lum</i> strain T34	トマト：萎凋病
(害虫防除)		
ALE-1211	リモニカスカブリダニ	ピーマン：コナジラミ 類・アザミウマ類
NK-1211・液剤	新規微生物	トマト・きゅうり・に んじん：ネコブセンチ ュウ，いちご：ネグサ レセンチュウ

用方法や体系防除における位置づけをより明確にする必要がある場合や、防除効果や薬害についても使用方法や処理時期等によっては集中的に検討する必要があると考えられる農業資材などに対して、特別連絡試験を行っている。

今年度は果菜類の灰色かび病防除で取り組まれた課題を以下に一部を紹介する。

ピクシオ DF の果菜類の灰色かび病に関する特別連絡試験 (住友化学株式会社)

ピクシオ DF はフェンピラザミンを有効成分とする住友化学が新たに開発した殺菌剤である。果樹、野菜の灰色かび病、菌核病、灰星病等に試験が行われ、いずれも安定した防除効果が得られており、現在、登録申請を行っている。

有効成分のフェンピラザミンは新規骨格の化合物で予防効果にすぐれ、浸透性を有するため作物内部に侵入した病原菌に対しても効果を発揮する。この特性を活かし本連絡試験では果菜類の灰色かび病を対象に、本剤を防除体系の中で病害発生前から発生初期の予防的な場面で使用した場合と発生後、病害がまん延しはじめ発生量が増加傾向にあり治療的な効果が求められる場面で使用した場合の防除区を設け、本剤の有用性と普及性を検討した。試験は作物別にトマト 5 場所、イチゴ 4 場所、キュウリ 1 場所、ナス 2 場所の全国 12 場所の試験機関が参加し実施された。ピクシオ DF を散布体系の初回に位置づけた予防散布および病害発生後の治療的な防除効果が求められる場面でのいずれの位置づけで使用した場合においても、慣行防除と同等の高い防除効果が得られた。また、本剤は幅広い作物に対し収穫期直前まで使用可能で、作物に対する薬害も認められないことから、現行の体系防除剤の一つとして有効な利用が可能であることが確認された。

IV 最近名称に変更があった薬剤

多くの薬剤は初めて委託に出されるときにはコード番号などを薬剤名として使用しているが、登録に伴って商品名が命名される。また、商品名がつけられる前に何らかの事情で名称変更されることもあり、過去の試験と比較するとき、戸惑うこともある。そこで、最近名称に変更があった薬剤の一覧表を作成した (表-4)。比較検討時の参考になれば幸甚である。

表-4 最近名称変更のあった主な薬剤

旧薬剤名	変更後名称	成分名・量
(殺菌剤)		
IKF-5411SC400	ケンジャフロアブル	イソフェタミド 36.0%
SYJ-236ES	エイブロン 31	メタラキシル M 31%
ZEF-1101 水和剤	カンパネラ水和剤	ベンチアバリカルブイソプロピル 3.75% マンゼブ 70.0%
NR-24 水和剤	マスタピース水和剤	シュードモナスロデシア HAI-0804 株 5×10^9 cfu/g
(殺虫剤)		
AKD-1162 乳剤	アザチン乳剤	アザジラクチン 20%
BCI-111 粒剤	KUI-1201 粒剤	新規化合物 4%
NNI-0711 フロアブル	ダニコングフロアブル	ピフルブミド 20% (w/w)
NNI-0712 フロアブル	ダブルフェースフロアブル	ピフルブミド 15% (w/w) フェンピロキシメート 5% (w/w)
XI-0601OD	ベネビア OD	シアントラニリブロール 10.3%
XI-0701SC	ベリマーク SC	シアントラニリブロール 18.7%
XI-0801SE	エクシレル SE	シアントラニリブロール 10.2%
(殺虫・殺菌剤)		
BAC-1013 粒剤	北おろし箱粒剤	フィプロニル 0.6% オリサストロビン 5.0%
BAC-1102 粒剤	ビームプリンス OS 箱粒剤	フィプロニル 1.0% オリサストロビン 7.0% トリシクラゾール 4.0%
GL-39 (スプレー)	ベニカ X ファインスプレー	クロチアニジン 0.0081% フェンプロパトリン 0.010% メバニピリム 0.020%
MH-1101 顆粒水和剤	側条オリゼメートフェルテラ顆粒水和剤	クロラントラニリブロール 1.5% プロベナゾール 48.0%
S-8608 箱粒剤	箱いり娘粒剤	クロチアニジン 1.5% スピネトラム 0.5% イソチアニル 2.0% フラメトビル 4.0%
SYJ-220 箱粒剤	デジタルバウアー箱粒剤	クロラントラニリブロール 0.75% ピメトロジン 3% ピロキロン 8%

表-5 平成 24 年度新農薬実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤（病害防除：イネ・ムギ）

作物名	病害名	薬剤名	作物名	病害名	薬剤名
稲	いもち病	BAC-1204 箱粒剤, BAC-1205 箱粒剤, KUM-1202 豆つぶ 250, NNIF-1232 粒剤, 北おろし箱粒剤, ビームエイトモンカットフロアブル, ブイゲットフロアブル, ルーチンクアトロ箱粒剤	稲	紋枯病	BAC-1204 箱粒剤, BAC-1205 箱粒剤, KUM-1202 豆つぶ 250, ビームエイトモンカットフロアブル
			稲	穂枯れ（ごま葉枯病菌）	箱いり娘粒剤, ファーストオリゼプリンス粒剤 10, ルーチンクアトロ箱粒剤, ルーチントレス箱粒剤
稲	稲こうじ病	トップジン M ゾル			

作物名	病害名	薬剤名	作物名	病害名	薬剤名
稲	もみ枯細菌病	ルーチンクアトロ箱粒剤, ルーチントレス箱粒剤, ビルダールフェルテラスタークル箱粒剤	稲	苗立枯病 (ピシウム菌)	NF-171 フロアブル 10
稲	白葉枯病	NNIF-1232 粒剤, ルーチン粒剤	稲	苗立枯細菌病	スタウトダントツ箱粒剤, ルーチン粒剤
稲	内穎褐変病	Dr. オリゼフェルテラ粒剤, ルーチンクアトロ箱粒剤, ルーチントレス箱粒剤	稲	もみ枯細菌病 (苗腐敗症)	ツインターボフェルテラ箱粒剤, ルーチンバリアード箱粒剤, ルーチン粒剤
稲	ピシウム菌による急性萎凋症 (ムレ苗)	NF-171 フロアブル 10	小麦	赤さび病	ワークアップ粉剤 DL
			小麦	黒変病	チルト乳剤 25

平成 24 年度は 56 薬剤 217 試験が実施された。薬剤数、試験数ともに昨年に比較し減少した。

表-6 平成 24 年度新農薬実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤 (病害防除: 野菜・花き)

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
ばれいしょ	軟腐病	アグレプト液剤	トマト	うどんこ病	NC-233 フロアブル 20, エコピタ液剤, ガッテン乳剤, ハチハチフロアブル
ばれいしょ	疫病	DKF-1001OD, ブライド水和剤	ピーマン	うどんこ病	AKD-5192 フロアブル
やまのいも	青かび病	ベルコート水和剤	きゅうり	べと病	DKF-1001OD, NF-171 フロアブル 5
だいず	べと病	ザンプロ DM フロアブル	きゅうり	褐斑病	NC-233 フロアブル 20
だいず	茎疫病	ザンプロ DM フロアブル	きゅうり	うどんこ病	AKD-5192 フロアブル, NC-233 フロアブル 20
だいず	黒根腐病	シルバキュアフロアブル	すいか	炭疽病	プロボーズ顆粒水和剤
だいず	紫斑病	フジドー L フロアブル, プライア水和剤	メロン	べと病	NF-171 フロアブル 5, ブライド水和剤
だいず	葉焼病	フェスティバル C 水和剤	メロン	つる枯病	NC-233 フロアブル 20
あずき	菌核病	ケンジャフロアブル	メロン	うどんこ病	NC-233 フロアブル 20
いんげんまめ	灰色かび病	ケンジャフロアブル	はくさい	黒斑病	アフエットフロアブル, オルフィンフロアブル
いんげんまめ	菌核病	ケンジャフロアブル	はくさい	白さび病	シグナム WDG
えんどう	灰色かび病	アフエットフロアブル	はくさい	白斑病	オルフィンフロアブル
こんにゃく	葉枯病	IC ボルドー 412・水和剤	はくさい	べと病	DKF-1001OD, NF-171 フロアブル 5
こんにゃく	根腐病	ボルテックス FS	キャベツ	黒斑細菌病	Z ボルドー
てんさい	褐斑病	デビュー乳剤	キャベツ	黒腐病	アタッキン水和剤, マイコシールド水和剤
なす	褐色腐敗病	クリーンカップ	キャベツ	べと病	NF-171 フロアブル 5, フェスティバル水和剤
なす	すすかび病	NC-233 フロアブル 20, Z ボルドー	キャベツ	株腐病	NC-233 フロアブル 20, NNF-1120 フロアブル, カンタスドライフロアブル, シグナム WDG
なす	うどんこ病	AKD-5192 フロアブル	ブロッコリー	べと病	NF-171 フロアブル 5, シグナム WDG
トマト	疫病	DKF-1001OD, NF-171 フロアブル 5	いちご	炭疽病	コサイド 3000
トマト	葉かび病	NC-233 フロアブル 20, ベルクートフロアブル	ねぎ	べと病	NNF-1120 フロアブル, フェスティバル水和剤
トマト	斑点病	ダコニール 1000			
トマト	萎凋病	NK-1002・くん蒸剤			
トマト	すすかび病	園芸ボルドー, クリーンカップ, ベルクートフロアブル			

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
ねぎ	さび病	NNF-1120 フロアブル, ダコニール 1000	レタス	べと病	ザンプロ DM フロアブル
たまねぎ	白色疫病	フォリオゴールド	レタス	すそ枯病	NC-233 フロアブル 20, NNF-1120 フロアブル, シグナム WDG
たまねぎ	べと病	NF-171 フロアブル 5, NNF-1120 フロアブル	レタス	菌核病	NNF-1120 フロアブル, オルフィンフロアブル
にんじん	黒葉枯病	ジマンダイセン水和剤	レタス	灰色かび病	オルフィンフロアブル
にんにく	白斑葉枯病	オンリーワンフロアブル, セイビアーフロアブル 20, ダコニール 1000	おくら	葉すす病	ダコニール 1000
アスパラガス	斑点病	シグナム WDG	おくら	うどんこ病	アフエットフロアブル
レタス	腐敗病	アグレプト液剤	しょうが	根茎腐敗病	ボルテックス FS
			きく	白さび病	アフエットフロアブル

平成 24 年度依頼された薬剤数は 112 剤, 試験数は 798 件であった. 新規化合物で申請に足る試験数が得られたのはケンジャフロアブル (イソフェタミド: 石原産業), NC-233 フロアブル (イソピラザム: 日産化学), NNF-1120 フロアブル (ピコキシストロビン: 日本農薬) であった.

表-7 平成 24 年度新農薬実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤 (病害防除: 果樹・茶・芝草)

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
なし	赤星病	MIF-1208 フロアブル	かき	炭疽病	ファンタジスタ顆粒水和剤, S-2200 40SC, ナリア WDG, フリントフロアブル 25
なし	うどんこ病	アグロケア水和剤	かき	灰色かび病	MIF-1208 フロアブル
なし	黒斑細菌病	オキシラン水和剤	かき	落葉病	S-2200 40SC
なし	黒星病	NC-233 フロアブル 20, オーシャインフロアブル	うめ	かいよう病	コサイド 3000, マスタピース水和剤
なし	輪紋病	NC-233 フロアブル 20, NNF-1120 フロアブル	うめ	黒星病	NC-233 フロアブル 20, チオノックフロアブル
もも	黒星病	ペンコゼブ水和剤	りんご	うどんこ病	イオウフロアブル, カリグリーン
もも	すすかび病	ナリア WDG	りんご	黒星病	NNF-1120 フロアブル, オーシャインフロアブル
もも	せん孔細菌病	マスタピース水和剤	りんご	斑点落葉病	NNF-1120 フロアブル
すもも	黒斑病	日曹ムッシュボルドー DF	りんご	輪紋病	ラビライト水和剤
すもも	灰星病	アフエットフロアブル	おうとう	灰星病	BAF-1201 フロアブル, BCF-121 フロアブル, IC ボルドー 66D・水和剤, SB-9501 水和剤
すもも	ふくろみ病	キンセツ水和剤 80	ブルーベリー	灰色かび病	アグロケア水和剤
ぶどう	うどんこ病	ケンジャフロアブル, ハチハチフロアブル, プロパティフロアブル	かんきつ	かいよう病	フジドー L フロアブル
ぶどう	黒とう病	カンパネラ水和剤	かんきつ	黒点病	BCF-091 フロアブル, NNF-1120 フロアブル
ぶどう	灰色かび病	ケンジャフロアブル, ポリオキシ AL 水溶剤	かんきつ	そうか病	BCF-091 フロアブル, MIF-1208 フロアブル, オーシャインフロアブル
ぶどう	晩腐病	チオノックフロアブル, カンパネラ水和剤, セイビアーフロアブル 20			
ぶどう	べと病	園芸ボルドー, ダイナモ顆粒水和剤			
かき	うどんこ病	MIF-1208 フロアブル, NC-233 フロアブル 20, ナリア WDG			

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
かんきつ	灰色かび病	BCF-091 フロアブル, MIF-1208 フロアブル, NNF-1120 フロアブル, パチスター水和剤	芝	ダラースボット病	GG230水和剤, KUF-2301水和剤, シバンバEXフロアブル, ファンターフ顆粒水和剤
キウイフルーツ	かいよう病	コサイド 3000	芝	炭疽病	KUF-2301 水和剤
キウイフルーツ	白紋羽病	フロンサイド SC	芝	ビシウム病	NNF-1120 フロアブル, ベスグリーン DF
キウイフルーツ	すす斑病	ナリア WDG	芝	赤焼病	NNF-1120 フロアブル
キウイフルーツ	灰色かび病	ナリア WDG	芝	フェアリーリング病	オブテインフロアブル
マンゴー	枝枯細菌病	マスタピース水和剤	芝	炭疽病	ダコニールターフ, ファンターフ顆粒水和剤
マンゴー	軸腐病	パチスター水和剤	芝	葉腐病 (ブラウンパッチ)	KUF-2301 水和剤, NNF-1120 フロアブル
マンゴー	灰色かび病	パチスター水和剤	芝	葉腐病 (ラージパッチ)	NNF-1120 フロアブル, SG-349 水和剤
茶	赤焼病	スターナ水和剤			
芝	カーブラリア葉枯病	KUF-2301 水和剤, SG-349 水和剤, ファンターフ顆粒水和剤			
芝	疑似葉腐病 (象の足跡)	SG-349 水和剤			

平成 24 年度に依頼された試験は、落葉果樹 49 薬剤 266 試験、寒地果樹 29 薬剤 146 試験、常緑果樹で 21 薬剤 85 試験であった。茶の分野では 6 薬剤 14 試験、芝草の分野では 26 薬剤 187 試験であった。

表-8 平成 24 年度新農薬実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤 (病害防除：生物農薬)

作物名	病害虫名	薬剤名	有効成分
きゅうり	うどんこ病	SB-9501 水和剤	バチルス菌 AT-332 株の生芽胞
トマト	斑点病	アグロケア水和剤	バチルスズブチリスの HAI-0404 株の生芽胞 5×10^9 cfu/g
ピーマン	黒枯病	アグロケア水和剤	バチルスズブチリスの HAI-0404 株の生芽胞 5×10^9 cfu/g
パチュニア	うどんこ病	パチスター水和剤	バチルスズブチリスの生芽胞 1×10^9 分生子/g
ブロッコリー	根こぶ病	フィールドキーパー水和剤	バリオボラックス パラドクス 2×10^{10} cfu/g
いんげんまめ	菌核病	ミニタン WG	コニオチリウム ミニタンス CON/M/91-08 株胞子 5×10^8 cfu/g

平成 24 年度は 9 薬剤について 66 試験が実施された。このうち稲病害の試験数は 1 件のみ。

表-9 平成 24 年度新農薬実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤（病害防除：家庭園芸）

作物名	病害虫名	薬剤名
なす	うどんこ病	MHS-1201 スプレー
トマト	葉かび病	MHS-1201 スプレー
ピーマン	うどんこ病	MHS-1201 スプレー
きゅうり	うどんこ病	ESGAL-1 AL 剤
きゅうり	うどんこ病	MHS-1201 スプレー
ばら	うどんこ病	GL-51（スプレー）
ばら	うどんこ病	MHS-1201 スプレー
ばら	黒星病	GL-51（スプレー）
パーペナ	うどんこ病	GL-51（スプレー）
パーペナ	うどんこ病	サンヨールトレボン液剤 AL
ベチュニア	うどんこ病	GL-51（スプレー）
ベチュニア	うどんこ病	サンヨールトレボン液剤 AL

平成 24 年度は 6 薬剤の依頼があり 49 試験が実施された。試験は花きのうどんこ病が多かった。

表-10 平成 24 年度新農薬実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤（害虫防除：イネ・ムギ）

作物名	害虫名	薬剤名	作物名	害虫名	薬剤名
稲	ウンカ類	AF-0204 粉剤 DL10, IKI-220SC, KUM-1202 豆つぶ 250, S-8905 箱粒剤, S-8927 粒剤, アミスターアクタラ SC, 北おろし箱粒剤, デジタルパウアー箱粒剤, BAC-1203 粒剤, BAC-1204 箱粒剤	稲	イネツトムシ	BCM-092 粒剤, ディアナ SC, ビルダーフェルテラスタークル箱粒剤, ビルダーフェルテラチェス粒剤, ルーチンアドスピノ GT 箱粒剤, ルーチントレス箱粒剤, XI-0603 箱粒剤, BAC-1203 粒剤, BAC-1205 箱粒剤
稲	ツマグロヨコバイ	MIM-1006 粒剤, S-8927 粒剤, アミスターアクタラ SC, スタウトダントツ箱粒剤 08, ルーチンクアトロ箱粒剤, XI-0603 箱粒剤	稲	フタオビコヤガ	S-8927 粒剤, ガードナーフロアブル, グランドオンコル粒剤, ショウリョク S 粒剤, イモチエーススタークル粒剤, XI-0603 箱粒剤, BAC-1203 粒剤, BAC-1204 箱粒剤, BAC-1205 箱粒剤, HM-0939 粉剤 DL
稲	カメムシ類	アミスターアクタラ SC	稲	イネドロオイムシ	ショウリョク S 粒剤, BAC-1203 粒剤, BAC-1204 箱粒剤, BAC-1205 箱粒剤, MIM-1203 粒剤, S-8894 顆粒水和剤
稲	イナゴ類	MIM-1006 粒剤, BAC-1203 粒剤, BAC-1204 箱粒剤, BAC-1205 箱粒剤, Dr. オリゼプリンスアドマイヤー粒剤	稲	イネミズゾウムシ	KUI-1001 顆粒水和剤, 側条オリゼメートフェルテラ顆粒水和剤, BAC-1203 粒剤, BAC-1204 箱粒剤, BAC-1205 箱粒剤, ビルダーフェルテラスタークル箱粒剤, MIM-1203 粒剤, S-8894 顆粒水和剤
稲	イネアザミウマ	ビルダープリンスグレートタム粒剤, ルーチントレス箱粒剤	稲	スクミリンゴガイ	スクミノン, スクミノン 5
稲	ニカメイチュウ	キクゾー粉剤 DL, ルーチンアドスピノ GT 箱粒剤, BAC-1203 粒剤, BAC-1204 箱粒剤, BAC-1205 箱粒剤	稲	イネシンガレセンチュウ	オーベスト箱粒剤
稲	コブノメイガ	S-8905 箱粒剤, S-8927 粒剤, ビームプリンス OS 箱粒剤, ブイゲットフェルテラスタークル L 粒剤, ブイゲットフェルテラスタークル粒剤, BAC-1205 箱粒剤			

平成 24 年度は稲・麦用に 54 剤、のべ 391 件の試験が受託された。全体としては箱粒剤の混合製剤が 8 割以上を占めた。対象としてはチョウ目害虫の比率が高かった。

表-11 平成 24 年度新農業実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤 (害虫防除: 野菜・花き)

作物名	害虫名	薬剤名	作物名	害虫名	薬剤名
ばれいしょ	アブラムシ類	DAI-1101 25% 顆粒水和剤, ME5343 顆粒水和剤	未成熟とうもろこし	タネバエ	クルーザー FS30
ばれいしょ	ジャガイモシストセンチュウ	ネマキック粒剤	そば	ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤
かんしょ	アブラムシ類	ダントツ粒剤	てんさい	ヨトウムシ	カウンター乳剤
かんしょ	コナジラミ類	コルト顆粒水和剤	てんさい	ハダニ類	トクチオン乳剤
かんしょ	ナカジロシタバ	カスケード乳剤, トクチオン乳剤, フェニックス顆粒水和剤, プレオフロアブル, プレバソンフロアブル 5	ごま	アブラムシ類	アドマイヤー 1 粒剤
かんしょ	コガネムシ類	S-9113 粒剤, アクタラ粒剤 5	こんにゃく	アブラムシ類	ウララ DF
かんしょ	ハリガネムシ類	プリンスベイト	さとうきび	シロアリ類	プリンスベイト
かんしょ	ヒョウタンゾウムシ類	ダントツ粒剤	綿花	アブラムシ類	ダントツ水溶剤
かんしょ	ネコブセンチュウ類	IKI-1145 粒剤 1.5, バイデール L 粒剤	綿花	アザミウマ類	ディアナ SC
さといも	アブラムシ類	オンコル粒剤 5	綿花	オオタバコガ	エスマルク DF, ディアナ SC
やまのいも	ナガイモコガ	モスピラン顆粒水溶剤	なす	アブラムシ類	DKI-1045 粒剤
やまのいも	ハダニ類	ニッソラン水和剤	なす	コナジラミ類	DKI-1045 粒剤
だいず	アブラムシ類	ME5343 顆粒水和剤, サイアノックス粉剤, ベネビア OD	なす	カスミカメ類	アディオン乳剤, コルト顆粒水和剤
だいず	カメムシ類	カスケード乳剤, FTM-2301 粉剤 DL	なす	アザミウマ類	DKI-1045 粒剤, ベリマーク SC, ポリオキシン AL 水溶剤
だいず	マメシクイガ	FTM-2301 粉剤 DL, ダイアジノン粒剤 10, ディアナ SC, IKI-3106 液剤 50	なす	ネキリムシ類	ガードベイト A
えだまめ	ダイズシストセンチュウ	ネマキック粒剤	なす	ハスモンヨトウ	テルスタージェット
あずき	アブラムシ類	MTI-446 水溶剤 (顆粒), ME5343 顆粒水和剤	なす	オオタバコガ	アフアームエクセラ顆粒水和剤
あずき	ヨトウムシ	フェニックス顆粒水和剤	なす	ハモグリバエ類	プレバソン粒剤
あずき	ハダニ類	トクチオン乳剤	なす	ハダニ類	NK-1001 乳剤
いんげん	アブラムシ類	MTI-446 粒剤 1	なす	チャノホコリダニ	AKD-5192 フロアブル
いんげん	コナジラミ類	コルト顆粒水和剤	トマト	アブラムシ類	DAI-1001 10% フロアブル
いんげん	ハスモンヨトウ	ディアナ SC, アニキ乳剤, フェニックス顆粒水和剤	トマト	コナジラミ類	AKD-5192 フロアブル, DKI-1045 粒剤, IKI-3106 液剤 50, ME5343 顆粒水和剤, MTI-446 水溶剤 (顆粒), キルパー液剤
さやえんどう	オオタバコガ	プレオフロアブル	トマト	アザミウマ類	アグリメック, ディアナ SC, ポリオキシン AL 水溶剤
さやえんどう	ハモグリバエ類	アニキ乳剤	トマト	ネキリムシ類	ガードベイト A
そらまめ	アブラムシ類	ダントツ粒剤	トマト	ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤
そらまめ	ハモグリバエ類	ディアナ SC	トマト	オオタバコガ	ベネビア OD
未成熟とうもろこし	オオタバコガ	ディアナ SC	トマト	ハモグリバエ類	プレバソン粒剤
			トマト	トマトサビダニ	AKD-5192 フロアブル, ANM-138 フロアブル, アグリメック, デュアルサイド水和剤

作物名	害虫名	薬剤名	作物名	害虫名	薬剤名
ピーマン	アブラムシ類	ウララ DF	だいこん	カブラハバチ	DKI-1045 粒剤, パダン SG 水溶剤, プレバソンフロアブル 5
ピーマン	コナジラミ類	DKI-1045 粒剤, アグリメック, モベントフロアブル	だいこん	ナモグリバエ	ディアナ SC, パダン SG 水溶剤
ピーマン	アザミウマ類	DKI-1045 粒剤	だいこん	ネコブセンチュウ類	IKI-1145 粒剤 1.5
ピーマン	ハスモンヨトウ	プレバソンフロアブル 5	だいこん	ネグサレセンチュウ類	IKI-1145 液剤, IKI-1145 粒剤 1.5, ネマキック粒剤
ピーマン	ハダニ類	アグリメック, モベントフロアブル	かぶ	コナガ	フェニックス顆粒水和剤
きゅうり	アブラムシ類	DKI-1045 粒剤, ウララくん 煙剤	はくさい	アブラムシ類	ウララ DF
きゅうり	コナジラミ類	AKD-5192 フロアブル, MTI-446 水溶剤 (顆粒), NK-1001 乳剤, アグリメック, アニキ乳剤	はくさい	アザミウマ類	アグロスリン水和剤, ディアナ SC
きゅうり	アザミウマ類	アグリメック, ポリオキシシン AL 水溶剤	はくさい	コナガ	DKI-1045 粒剤
きゅうり	ハモグリバエ類	プレバソン粒剤	はくさい	ハイマダラノメイガ	スカウトフロアブル
きゅうり	ハダニ類	デュアルサイド水和剤	はくさい	アオムシ	ANM-138 フロアブル, DKI-1045 粒剤, フェニックス顆粒水和剤, プレバソン粒剤
きゅうり	ネコブセンチュウ類	AKD-3088 液剤	はくさい	ハスモンヨトウ	ロムダンフロアブル
メロン	コナジラミ類	アザチン乳剤	はくさい	キスジノミハムシ	ジュリボフロアブル
メロン	ミナミキイロアザミウマ	アザチン乳剤	はくさい	カブラハバチ	アニキ乳剤, ハクサップ水和剤, パダン SG 水溶剤, プレバソンフロアブル 5
メロン	ハダニ類	イキイキハーモニー水和剤	キャベツ	ネギアザミウマ	DKI-1045 粒剤, ジュリボフロアブル, DKI-1045 粒剤, アファームエクセラ顆粒水和剤, コルト顆粒水和剤, ジュリボフロアブル, ディアナ SC
すいか	アザミウマ類	ANM-138 フロアブル, ポリオキシシン AL 水溶剤	キャベツ	コナガ	ANM-138 フロアブル, DKI-1045 粒剤, NI-35 顆粒水和剤
すいか	ウリノメイガ	アファームエクセラ顆粒水和剤	キャベツ	ハイマダラノメイガ	BASF プリンス粒剤, IKI-3106 液剤 50, ベネビア OD, ジュリボフロアブル, ベリマーク SC, マハラジャ乳剤
すいか	オオタバコガ	ディアナ SC, フェニックス顆粒水和剤, プレバソンフロアブル 5	キャベツ	アオムシ	DKI-1045 粒剤, NI-35 顆粒水和剤, ジュリボフロアブル, プレバソン粒剤
かぼちゃ	アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	キャベツ	ネキリムシ類	ベリマーク SC
かぼちゃ	コナジラミ類	コルト顆粒水和剤	キャベツ	ウワバ類	IKI-3106 液剤 50, ベネビア OD
かぼちゃ	ネキリムシ類	ガードベイト A	キャベツ	ヨトウムシ	IKI-3106 液剤 50, フェニックス顆粒水和剤, ベリマーク SC
かぼちゃ	ハスモンヨトウ	ディアナ SC, フェニックス顆粒水和剤			
にがうり	アブラムシ類	ダントツ粒剤			
にがうり	ネコブセンチュウ類	ネマキック粒剤			
だいこん	ハイマダラノメイガ	DKI-1045 粒剤, エスマルク DF, フェニックス顆粒水和剤			
だいこん	アオムシ	ベネビア OD, トレボン粉剤 DL, モスビラン SL 液剤			
だいこん	キスジノミハムシ	DKI-1045 粒剤, ベネビア OD			

作物名	害虫名	薬剤名	作物名	害虫名	薬剤名
キャベツ	ハスモンヨトウ	IKI-3106 液剤 50, ジュリボフロアブル, ロムダンフロアブル	たまねぎ	ネギアザミウマ	ANM-138 フロアブル, コルト顆粒水和剤, ハチハチ乳剤, リーフガード顆粒水和剤
キャベツ	オオタバコガ	IKI-3106 液剤 50, NI-35 顆粒水和剤, フェニックス顆粒水和剤	たまねぎ	アザミウマ類	モスピラン SL 液剤
キャベツ (地床育苗)	アブラムシ類	ダントツ粒剤	にら	ネギアザミウマ	ディアナ SC
キャベツ (地床育苗)	ネギアザミウマ	ダントツ粒剤	にら	ネダニ類	IKI-1145 液剤, ネマキック粒剤
カリフラワー	コナガ	フェニックス顆粒水和剤	にんにく	イモグサレセンチュウ	キルパー液剤, バイデート L 粒剤
カリフラワー	ハイマダラノメイガ	ダントツ粒剤	らっきょう	アザミウマ類	ディアナ SC
カリフラワー	ネキリムシ類	ガードベイト A	らっきょう	ネダニ	トクチオン乳剤
ブロッコリー	アブラムシ類	DKI-1045 粒剤	アスパラガス	コナジラミ類	ディアナ SC
ブロッコリー	コナガ	DKI-1045 粒剤	アスパラガス	カスミカメ類	ダントツ水溶剤, MTI-446 水溶剤 (顆粒)
ブロッコリー	ハイマダラノメイガ	アフファームエクセラ顆粒水和剤, フェニックス顆粒水和剤	アスパラガス	アザミウマ類	モスピラン SL 液剤
ブロッコリー	アオムシ	DKI-1045 粒剤	アスパラガス	ヨトウムシ	フェニックス顆粒水和剤
ブロッコリー	ヨトウムシ	フェニックス顆粒水和剤	アスパラガス	ハスモンヨトウ	アクセルフロアブル, アクセルベイト, ディアナ SC
チンゲンサイ	コナガ	フェニックス顆粒水和剤	アスパラガス	オオタバコガ	ディアナ SC
チンゲンサイ	ハスモンヨトウ	アクセルフロアブル	レタス	アブラムシ類	DAI-1001 10% フロアブル, DKI-1045 粒剤, DAI-1001 10%フロアブル, アクセルキングフロアブル, ベネビア OD, ベリマーク SC
チンゲンサイ	カブラハバチ	スカウトフロアブル	レタス	ネキリムシ類	ガードベイト A
こまつな	コナガ	フェニックス顆粒水和剤	レタス	ハスモンヨトウ	ベネビア OD, ロムダンフロアブル
こまつな	ハスモンヨトウ	アクセルフロアブル	レタス	オオタバコガ	DKI-1045 粒剤
こまつな	カブラハバチ	モスピラン顆粒水溶剤	レタス	ナモグリバエ	DKI-1045 粒剤, アクセルキングフロアブル
のぎわな	コナガ	マッチ乳剤, フェニックス顆粒水和剤	ごぼう	アブラムシ類	サイアノックス乳剤
みずな	ハスモンヨトウ	アクセルフロアブル	ごぼう	ネキリムシ類	フォース粒剤
なばな	アブラムシ類	ダントツ粒剤	ごぼう	ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤
いちご	コナジラミ類	ME5343 顆粒水和剤, アザチン乳剤, モベントフロアブル	ごぼう	ヒョウタンゾウムシ類	ダントツ水溶剤, ダントツ粒剤
レタス	ヒメフタテンヨコバイ	ハチハチフロアブル	しゅんぎく	ハスモンヨトウ	プレオフロアブル
いちご	オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤	にんじん	アブラムシ類	サイアノックス乳剤, バイスロイド乳剤
いちご	ハダニ類	OAI-323	にんじん	ネグサレセンチュウ	ネマキック粒剤
ねぎ	ネギアザミウマ	オンコル粒剤 5, ベリマーク SC, リーフガード顆粒水和剤	セルリー	ハスモンヨトウ	ディアナ SC, フェニックス顆粒水和剤
ねぎ	ネギコガ	フェニックス顆粒水和剤, プレバゾンフロアブル 5	みつば	アブラムシ類	マハラジャ乳剤
ねぎ	シロイチモジヨトウ	ロムダンフロアブル			
ねぎ	ネギハモグリバエ	アグリメック, ダントツ水溶剤, ダントツ粒剤			

作物名	害虫名	薬剤名	作物名	害虫名	薬剤名
ほうれんそう	アザミウマ類	ANM-138 フロアブル	カーネーション	ネコブセンチュウ	ネマキック粒剤
ほうれんそう	シロオビノメイガ	パダン SG 水溶剤	トルコギキョウ	アザミウマ類	アクセルキングフロアブル、 スミチオン乳剤
ほうれんそう	ハウレンソウケナガ コナダニ	スミチオン乳剤	ガーベラ	ネコブセンチュウ	ネマキック粒剤
オクラ	アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	パンジー	オオタバコガ	アクセルキングフロアブル
オクラ	コナジラミ類	アブロードエースフロアブル、 コルト顆粒水和剤	花き類	アブラムシ類	アクセルキングフロアブル
オクラ	ハスモンヨトウ	カスケード乳剤、フェニックス 顆粒水和剤	花き類	コナジラミ類	エコビタ液剤、ディアナ SC
オクラ	オオタバコガ	カスケード乳剤	花き類	アザミウマ類	SYJ-177 顆粒水溶剤、ディア ナ SC
しそ	ハスモンヨトウ	ディアナ SC	花き類	オオタバコガ	エスマルク DF
しょうが	ハスモンヨトウ	ブレバソンフロアブル 5、ロ ムダンフロアブル	花き類	ハモグリバエ類	ディアナ SC
いんちんこう	ネキリムシ類	ガードベイト A	花き類	ハダニ類	ビフェントリンフロアブル
食用おおぼこ (種子)	ネキリムシ類	ガードベイト A	つつじ類	ツツジグンバイ	アドマイヤー 1 粒剤
びゃくし	アゲハ類	モスピラン顆粒水溶剤	つつじ類	ルリチュウレンジ	マツグリーン液剤 2
おけら	アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤	さざんか	チャドクガ	ロムダンフロアブル
きく	アザミウマ類	スミチオン乳剤	あじさい	アオドウガネ成虫	マツグリーン液剤 2
きく	オオタバコガ	ベネビア OD ブレバソンフロアブル 5	むくげ	アブラムシ類	NI-31 粒剤
きく	ネグサレセンチュウ	ネマキック粒剤	プラタナス	ケムシ類	トレボン EW
ばら	アザミウマ類	アクセルキングフロアブル	ゆきやなぎ	アブラムシ類	NI-31 粒剤
カーネーション	アザミウマ類	オンコルマイクログラプセル	しゃりんばい	アブラムシ類	NI-31 粒剤
カーネーション	オオタバコガ	アニキ乳剤	樹木類	ケムシ類	アクセルフロアブル、エスベ ランサ、全農スプラサイド乳 剤 40、カルホス乳剤
			配置剤	ナメクジ、カタツム リ類	メタレックス RG 粒剤

平成 24 年度の依頼は 133 剤、のべ 1,693 件の試験が受託された。新規化合物で本年度初めて申請に足る試験数が得られた剤は IKI-3106 液剤 50 (新規化合物：石原産業・石原バイオサイエンス)、NI-35 顆粒水和剤 (BT：日本曹達) であった。

表-12 平成 24 年度新農業実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤 (害虫防除: 果樹・茶・芝草)

作物名	害虫名	薬剤名	作物名	害虫名	薬剤名
なし	アブラムシ類	ME5343 顆粒水和剤	ぶどう	フタテンヒメヨコバイ	イカズチ WDG
なし	カイガラムシ類	DAI-1001 10%フロアブル	ぶどう	チャノキイロアザミウマ	エクシレル SE, ポリオキシン AL 水溶剤
なし	コナカイガラムシ類	ハーベストオイル	ぶどう	ハダニ類	アクリナトリン 6% SC, ポリオキシン AL 水溶剤
なし	アザミウマ類	ディアナ WDG	かき	カイガラムシ類	クミアイアタックオイル
なし	シンクイムシ類	IKI-3106 液剤 50, アクリナトリン 6% SC	かき	フジコナカイガラムシ	オルトラン水和剤
なし	フタモンマダラメイガ	フェニックスフロアブル	かき	カメムシ類	アクリナトリン 6% SC
なし	ハダニ類	ハーベストオイル	びわ	ナシマルカイガラムシ	ダントツ水溶剤
もも	アブラムシ類	テルスターフロアブル	かき	ハダニ類	アクリナトリン 6% SC
もも	マルカイガラムシ類	コルト顆粒水和剤	かき	チャノキイロアザミウマ	アクリナトリン 6% SC, ディオノンフロアブル, ウララ DF
もも	カメムシ類	アクリナトリン 6% SC	かき	カキクダアザミウマ	MTI-446 水溶剤 (顆粒), アクリナトリン 6% SC, リーフガード 顆粒水和剤, カスケード乳剤
もも	ハマキムシ類	ディアナ WDG	かき	カキノヘタムシガ	アクリナトリン 6% SC, ディアナ WDG, テルスターフロアブル
もも	シンクイムシ類	IKI-3106 液剤 50	くり	クリシギゾウムシ	モスピラン顆粒水溶剤
もも	ハダニ類	アクリナトリン 6% SC	いちじく	ヒラズハナアザミウマ	ディアナ WDG
ネクタリン	アメリカシロヒトリ	IKI-3106 液剤 50	りんご	カメムシ類	イカズチ WDG
すもも	アブラムシ類	DAI-1001 10%フロアブル, コルト顆粒水和剤	りんご	ケムシ類	エクシレル SE
すもも	カイガラムシ類	アブロードエースフロアブル	りんご	シンクイムシ類	IKI-3106 液剤 50
すもも	アメリカシロヒトリ	IKI-3106 液剤 50	りんご	モモシンクイガ	CS-17A・水和剤
すもも	ケムシ類	ロムダンフロアブル	りんご	ギンモンハモグリガ	エクシレル SE, ディアナ WDG, フェニックスフロアブル
すもも	ハマキムシ類	サムコルフロアブル 10, フェニックスフロアブル	りんご	キンモンホソガ	IKI-3106 液剤 50
すもも	シンクイムシ類	アグロスリン水和剤	りんご	ヒメボクトウ	フェニックスフロアブル
すもも	ハダニ類	アクリナトリン 6% SC	りんご	ハダニ類	アクリナトリン 6% SC
うめ	アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	りんご	リンゴサビダニ	ピラニカ水和剤
うめ	ウメシロカイガラムシ	コテツフロアブル, コルト顆粒水和剤	おうとう	カイガラムシ類	DAI-1001 10%フロアブル
うめ	カイガラムシ類	トモノール S	ブルーベリー	ケムシ類	フェニックスフロアブル
うめ	ケムシ類	オリオン水和剤 40, サムコルフロアブル 10, ディアナ WDG, ロムダンフロアブル	ブルーベリー	ハマキムシ類	ディアナ WDG
うめ	コスカシバ	トラサイド A 乳剤, フェニックスフロアブル	ブルーベリー	ハダニ類	コテツフロアブル
うめ	ノコメトガリキリガ	オリオン水和剤 40	かんきつ	アブラムシ類	ME5343 顆粒水和剤
			かんきつ (苗木)	アブラムシ類	ダントツ水溶剤

作物名	害虫名	薬剤名	作物名	害虫名	薬剤名
みかん	アブラムシ類	ウララ 50DF	茶	コミカンアブラムシ	キラップ J 水和剤
みかん	フジコナカイガラムシ	トクチオン乳剤	茶	チャトゲコナジラミ	ロディー乳剤
かんきつ	カイガラムシ類	アブロードイオウフロアブル, DAI-1001 10%フロアブル	茶	チャノミドリヒメヨコバイ	IKI-3106 液剤 50, エクシレル SE
かんきつ	カネタタキ	ダントツ水溶剤, キラップフロアブル	茶	チャノキイロアザミウマ	IKI-3106 液剤 50, エクシレル SE
かんきつ	アザミウマ類	ANM-138 フロアブル, ディアナ WDG	茶	チャノコカクモンハマキ	IKI-3106 液剤 50
かんきつ	ケムシ類	エクシレル SE, ロディー乳剤	茶	チャノホソガ	IKI-3106 液剤 50, エクシレル SE
かんきつ	アゲハ類	フェニックスフロアブル	茶	チャドクガ	フェニックスフロアブル
かんきつ	ハスモンヨトウ	フェニックスフロアブル	茶	カンザワハダニ	サンクリスタル乳剤, マハラジャ乳剤
かんきつ	ミカンハダニ	ダニコングフロアブル, ダブルフェースフロアブル	芝	チガヤシロオカイガラムシ	アブロードフロアブル
かんきつ	ミカンサビダニ	ANM-138 フロアブル	芝	ケラ	SYJ-231 顆粒水和剤, ダイアジノン粒剤 10
びわ	アブラムシ類	ダントツ水溶剤	芝	シバツトガ	GG257 フロアブル, IKI-7899SC
キウイフルーツ	キクビスカシバ	フェニックスフロアブル	芝	タマナヤガ	GG257 フロアブル, IKI-7899SC, エスベランサ
マンゴー	マルカイガラムシ類	ブルー ト MC	芝	スジキリヨトウ	GG257 フロアブル, IKI-7899SC, スティンガーフロアブル
マンゴー	アザミウマ類	ディアナ WDG	芝	シバオサゾウムシ	IKI-7899SC, エスベランサ, SYJ-231 顆粒水和剤
マンゴー	チャノキイロアザミウマ	ポリオキシ AL 水溶剤			
マンゴー	チャノホコリダニ	アブロードフロアブル			
さんしょう	アザミウマ類	ダントツ水溶剤			

平成 24 年度の落葉果樹分野では 40 薬剤が依頼され、のべ 212 件の試験が受託された。寒冷地果樹分野では 21 剤が依頼、のべ 64 件が受託、常緑果樹分野では 32 薬剤が依頼、のべ 136 件が受託、茶分野では 19 薬剤が依頼、のべ 76 件が受託、芝草分野では 9 剤が依頼、のべ 57 件が受託された。

表-13 平成 24 年度新農薬実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤（害虫防除：生物農薬）

作物名	害虫名	薬剤名	有効成分
ピーマン	アザミウマ類	ALB-0663GR	メタリジウム属菌
きゅうり	アザミウマ類	ALB-0663GR	メタリジウム属菌
野菜類	ハダニ類	CAS-013	ミヤコカブリダニ
いちご	アザミウマ類	ICB-007	アカメガシワクダアザミウマ
野菜類	アブラムシ類	STS-01	ヒメカメノコテントウ
野菜類	ハダニ類	STS-02	ミヤコカブリダニ

平成 24 年度の生物農薬連絡試験では、9 薬剤が依頼され、のべ 66 件の試験が受託された。

表-14 平成 24 年度新農薬実用化試験で十分な試験が実施された主な薬剤（害虫防除：家庭園芸）

作物名	害虫名	薬剤名	作物名	害虫名	薬剤名
なす	アブラムシ類	ESGAL-1 AL 剤, MHS-1201 スプレー	ばら	チュウレンジハバチ	ETBAL AL 剤, サンヨール・トレボン液剤 AL
トマト	アブラムシ類	NR-28 スプレー	ばら	ハダニ類	GL-47 (スプレー)
トマト	コナジラミ類	MHS-1201 スプレー	つつじ類	ツツジゲンバイ	ETBAL AL 剤, GL-47 (スプレー)
ピーマン	アブラムシ類	MHS-1201 スプレー	デージー	アブラムシ類	GL-45 (スプレー)
ピーマン	ミナミキイロアザミウマ	GL-45 (スプレー)	花き類	アブラムシ類	ESGAL-1 AL 剤, GL-47 (スプレー), ジノテフラン複合肥料
きゅうり	コナジラミ類	ESGAL-1 AL 剤, MHS-1201 スプレー, サンヨール・トレボン液剤 AL	さくら	ケムシ類	ETBAL AL 剤
きゅうり	ハダニ類	ESGAL-1 AL 剤	つばき類	ツノロウムシ	GL-43 (スプレー), GL-47 (スプレー)
にがうり	ミナミキイロアザミウマ	GL-45 (スプレー)	樹木類	アブラムシ類	ベニカ X ファインスプレー
はくさい	アオムシ	GL-45 (スプレー)	まさき	アオバハゴロモ	ベニカ X ファインスプレー
キャベツ	コナガ	GL-45 (スプレー)	ブラタナス	ケムシ類	オルチオン乳剤
カリフラワー	アオムシ	ESGAL-1 AL 剤	なし	アブラムシ類	カダンセーフ
ねぎ	ネギアザミウマ	GL-45 (スプレー)	もも	アブラムシ類	GL-45 (スプレー)
レタス	アブラムシ類	MHS-1201 スプレー	もも	コガネムシ類	GL-45 (スプレー)
きく	ハモグリバエ類	GL-47 (スプレー)	おうとう	ハダニ類	カダンセーフ
ばら	アブラムシ類	GL-45 (スプレー), GL-47 (スプレー), MHS-1201 スプレー, NR-28 スプレー, サンヨール・トレボン液剤 AL	ブルーベリー	ケムシ類	GL-45 (スプレー)
			オリーブ	オリーブアナアキゾウムシ	GL-45 (スプレー)

平成 24 年度の家庭園芸分野では 12 薬剤が依頼され、のべ 140 件の試験が受託された。野菜・花き類対象が多かったが、果樹類・樹木類への試験も目立った。